

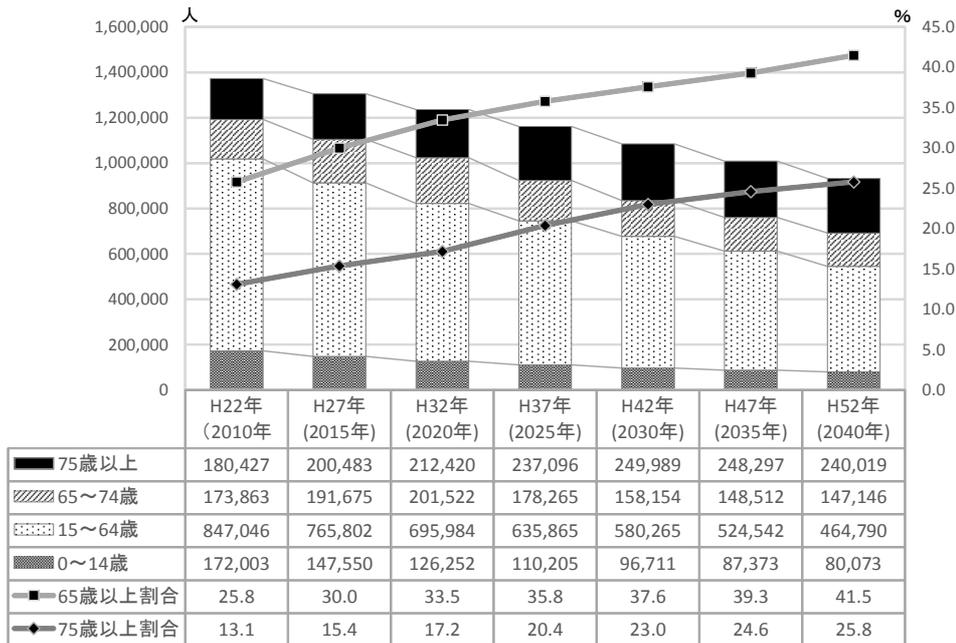
第2章 本県の概況

1 人口等の将来推計

(1) 人口

- 総人口は、平成27年（2015年）から10年間で14.4万人減少することが見込まれています。
- 一方、75歳以上人口は、同じく10年間で3.6万人の増加が見込まれています。
- 本県の高齢化率の全国順位は、2010年の18位から、2025年は4位、2035年は2位と急激に高齢化が進行することが見込まれています。

<図表3 青森県の将来推計人口・高齢化率>

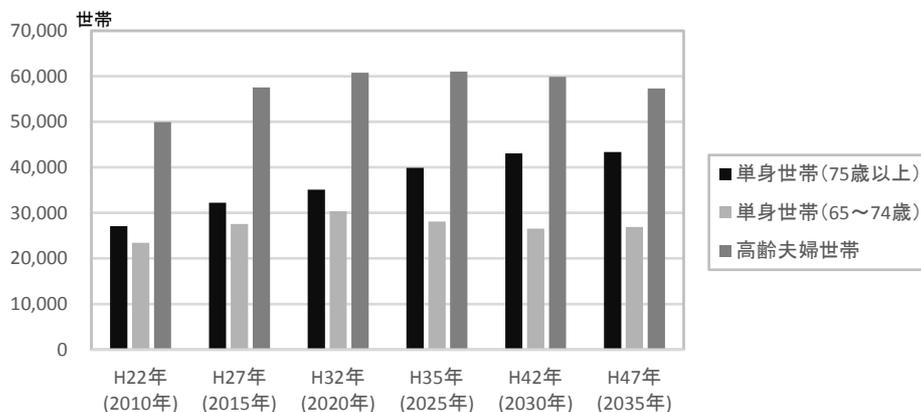


国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（H25.3月推計）」

(2) 世帯

- 高齢者単身世帯数（65歳以上の者1人のみの世帯）及び高齢夫婦世帯数（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦一組の世帯）は、年々増加することが見込まれます。

<図表4 青森県の高齢者単身世帯>



総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」

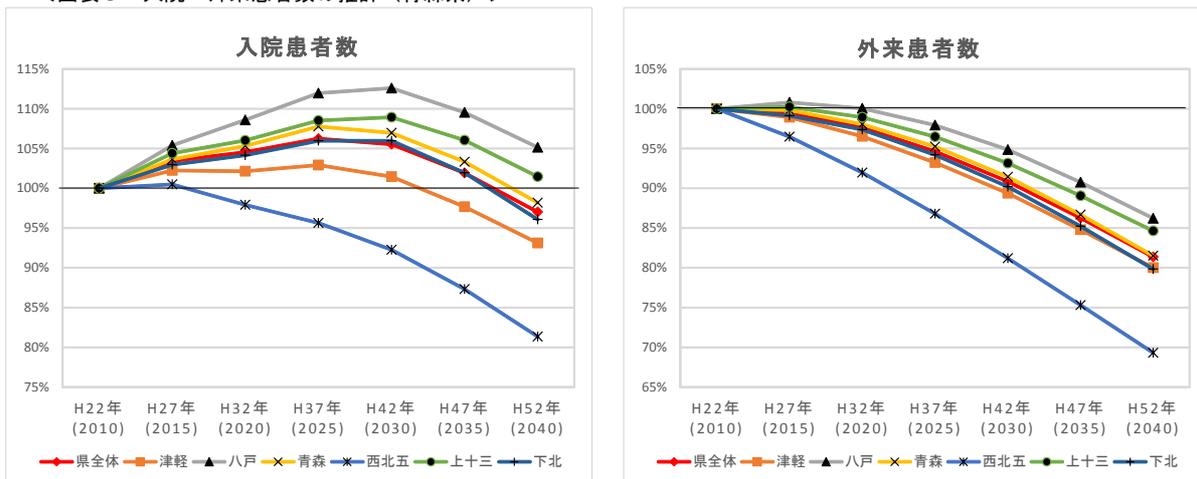
(3) 入院・外来患者数

- 高齢者人口の増加に伴い、入院患者数の推計は増加した後、減少に転じる見込みです。
- 入院患者数のピークは地域により異なり、西北五地域は平成27年（2015年）をピークに減少が始まることを見込まれています。

津軽及び青森地域のピークは平成37年（2025年）、八戸、上十三、下北地域は平成42年（2030年）となる見込みです。

- 外来患者数は、すでに減少傾向にあると見込まれます。

<図表5 入院・外来患者数の推計（青森県）>



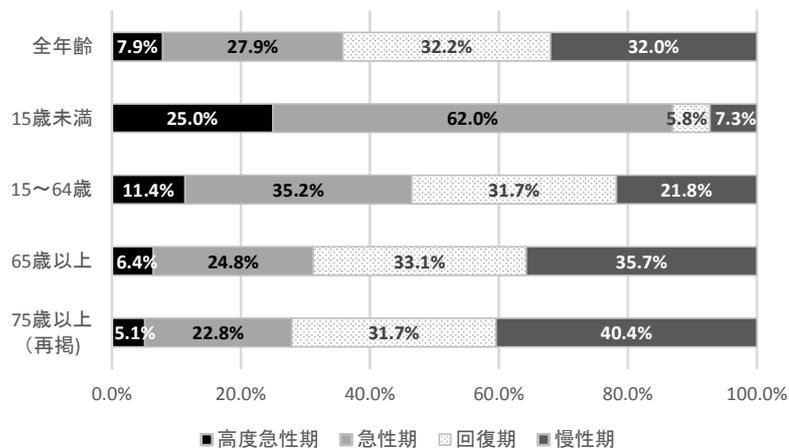
産業医科大学公衆衛生学教室「地域別人口変化分析ツール（AJAPA）」

(注) H23患者調査の入院受療率を用いた推計であり、地域医療構想における医療需要の推計値とは一致しません。

(4) 年齢階級別・医療機能別の医療需要

- 15歳未満の医療需要は、高度急性期及び急性期が全体の約9割を占めています。
- 75歳以上では、回復期及び慢性期が全体の約7割を占めており、高度急性期及び急性期の医療需要は約3割となります。

<図表6 平成25年（2013年）の年齢階級別・医療機能別の医療需要（青森県）>

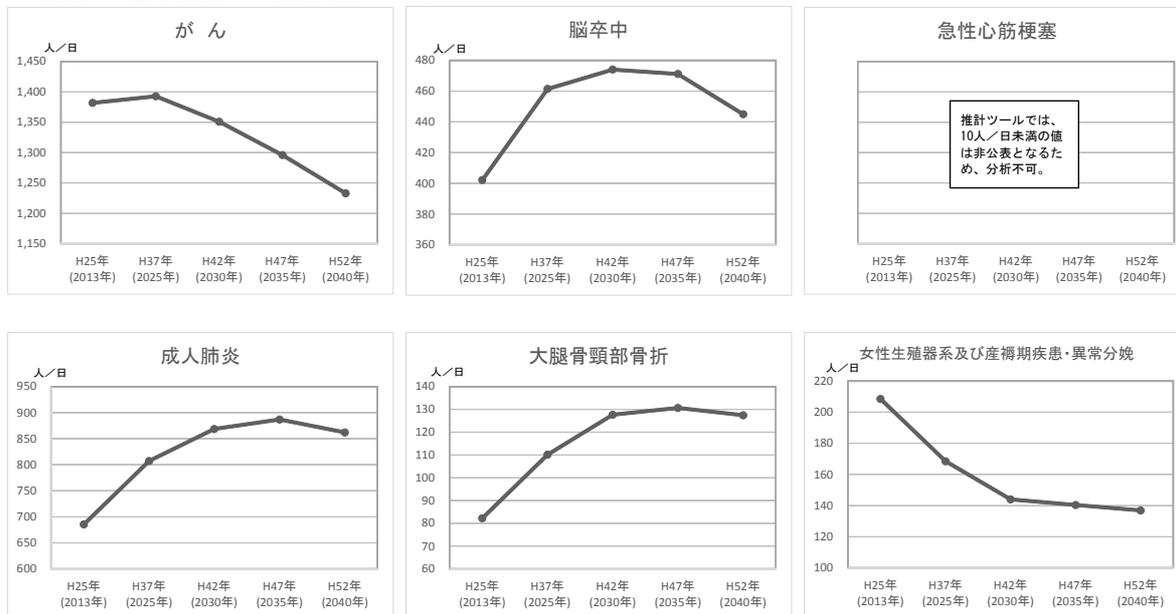


必要病床数等推計ツール（厚生労働省）による推計

(5) 疾患別入院患者数

- 主な疾患別入院患者数の推計をみると、高齢者に多い脳卒中、成人肺炎、大腿骨頸部骨折の入院患者数が増加し、平成42年（2030年）から平成47年（2035年）にピークになることが見込まれます。

<図表7 主な疾患別の入院患者数（青森県）>



必要病床数等推計ツール（厚生労働省）による推計（ただし慢性期の医療需要は含まれていない。）

2 医療提供体制

(1) 医療施設

- 病院数（人口10万対）は7.3で、全国の6.7を上回っており、開設者別にみると、市町村立病院の比率が高い（全国7.7%、青森県24.7%）のが特徴となっています。
- 一般診療所数（人口10万対）は67.8で、全国の79.1を下回っています。
- 有床診療所数（人口10万対）は14.0で、全国の6.6を大きく上回っています。

<図表8-1 医療施設数>

施設数	病 院		一般診療所		歯科診療所
		(再掲)精神		(再掲)有床診療所	
青森県	97 (7.3)	16 (1.2)	895 (67.8)	185 (14.0)	555 (42.0)
全国	8,493 (6.7)	1,067 (0.8)	100,461 (79.1)	8,355 (6.6)	68,592 (54.0)

()は人口10万対

H26医療機能調査(厚生労働省)

<図表8-2 設置主体別病院数>

区分	総数	国	都道府県	市町村	日赤	公的医療機関 その他	社会保 険関係 団体	公益 法人	医療 法人	社会 福祉 法人	医療 生協	その 他の 法人	個人
青森県	97 (7.3)	8	3	24	1	-	-	5	37	1	4	10	4
全国	8,493 (6.7)	329	203	651	92	285	57	240	5,721	198	84	344	289

()は人口10万対

H26医療施設調査(厚生労働省)

(2) 病床数

- 病床数（人口10万対）は、病院1,337.2、一般診療所209.4で、いずれも全国（病院1,234.0、一般診療所88.4）を上回っています。
- 医療計画上の基準病床数に対する既存病床数は、八戸圏域以外は上回っています。

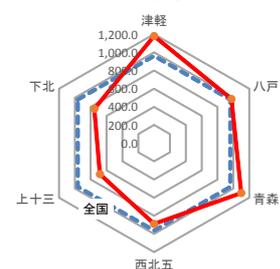
<図表9 病床数>

病床数 (床)	病 院	内 訳				一般診療所
		療養及び一般	精神	感染症	結核	
青森県	17,664 (1337.2)	13,079 (990.1)	4,495 (340.3)	24 (1.8)	66 (5.0)	2,766 (209.4)
津軽	4,371 (1486.7)	3,467 (1179.3)	898 (305.4)	6 (2.0)		966 (328.6)
八戸	4,592 (1408.6)	3,177 (974.5)	1,409 (432.2)	6 (1.8)		425 (130.4)
青森	4,787 (1524.5)	3,450 (1098.7)	1,271 (404.8)		66 (21.0)	821 (261.5)
西北五	1,369 (1014.1)	1,201 (889.6)	164 (121.5)	4 (3.0)		124 (91.9)
上十三	1,913 (1080.8)	1,210 (683.6)	699 (394.9)	4 (2.3)		317 (179.1)
下北	632 (831.6)	574 (755.3)	54 (71.1)	4 (5.3)		113 (148.7)
全国	1,568,261 (1234.0)	1,222,360 (961.9)	338,174 (266.1)	1,778 (1.4)	5,949 (4.7)	112,364 (88.4)

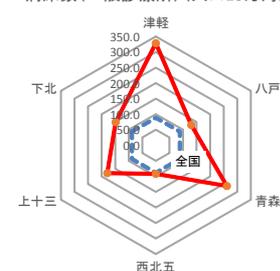
()は人口10万対

H26医療機能調査(厚生労働省)

病床数(一般及び療養)(人口10万対)



病床数(一般診療所)(人口10万対)



<図表10 基準病床数>

二次保健医療圏	基準病床数 (H25年度以降)	既存病床数 (H28.1.1現在)	差引
津 軽	3,025	3,654	629
八 戸	3,164	3,110	△ 54
青 森	3,042	3,202	160
西北五	755	1,201	446
上十三	939	1,203	264
下 北	395	563	168
計	11,320	12,933	1,613

	基準病床数	既存病床数	差引
精神病床	3,870	4,453	583
結核病床	60	60	0
感染症病床	32	29	△ 3

(3) 病床利用率

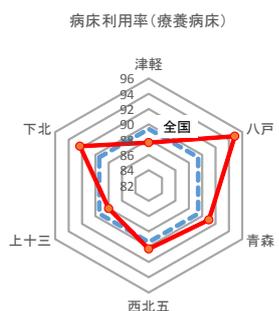
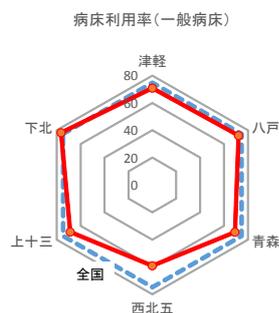
- 病院の病床利用率は76.8%で、全国の80.3%をやや下回っています。

<図表11 病院の病床利用率>

(単位:%)

	全病床	内 訳				
		一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床	結核病床
青森県	76.8	70.1	90.8	84.8		22.5
津 軽	75.9	70.9	87.6			
八 戸	79.2	72.3	94.9			
青 森	75.8	69.2	91.0			
西北五	76.3	59.1	90.3			
上十三	75.3	68.8	88.0			
下 北	78.8	76.4	92.3			
全 国	80.3	74.8	89.4	87.3	3.2	34.7

H26医療施設調査・病院報告(厚生労働省)



(4) 平均在院日数

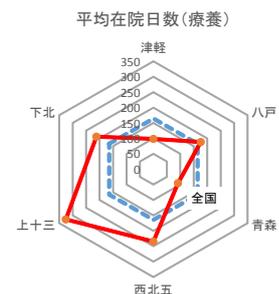
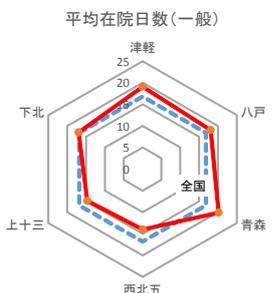
- 一般病床の平均在院日数は18.1日で、全国の16.8日をやや上回っています。
- 療養病床の平均在院日数は131.6日で、全国の164.6日を下回っています。

<図表12 平均在院日数>

(単位:日)

	全病床	内 訳				
		一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床	結核病床
青森県	31.5	18.1	131.6	235.2	-	82.0
津 軽	28.9	19.1	98.4			
八 戸	32.1	18.1	176.3			
青 森	35.9	20.2	91.1			
西北五	36.8	14.0	235			
上十三	27.9	14.7	325.4			
下 北	23.3	17.0	211.6			
全 国	29.9	16.8	164.6	281.2	8.9	66.7

H26医療施設調査・病院報告(厚生労働省)



(5) 稼働・非稼働別病床数

- 平成26年度病床機能報告において、各医療機関から報告があった非稼働の許可病床数は、1,086床となっています。

<図表 1 3 稼働・非稼働別の許可病床数>

(単位:床)

圏域		病院			有床診療所			合計		
		稼働	非稼働	計	稼働	非稼働	計	稼働	非稼働	計
津 軽	一般病床	2,799	124	2,923	579	203	782	3,378	327	3,705
	療養病床	544	0	544	66	15	81	610	15	625
	計	3,343	124	3,467	645	218	863	3,988	342	4,330
八 戸	一般病床	2,452	198	2,650	291	18	309	2,743	216	2,959
	療養病床	528	0	528	0	0	0	528	0	528
	計	2,980	198	3,178	291	18	309	3,271	216	3,487
青 森	一般病床	2,358	96	2,454	368	139	507	2,726	235	2,961
	療養病床	783	0	783	17	1	18	800	1	801
	計	3,141	96	3,237	385	140	525	3,526	236	3,762
西北五	一般病床	522	92	614	22	30	52	544	122	666
	療養病床	588	0	588	0	0	0	588	0	588
	計	1,110	92	1,202	22	30	52	1,132	122	1,254
上十三	一般病床	1,031	25	1,056	95	110	205	1,126	135	1,261
	療養病床	147	7	154	3	9	12	150	16	166
	計	1,178	32	1,210	98	119	217	1,276	151	1,427
下 北	一般病床	414	14	428	75	5	80	489	19	508
	療養病床	120	0	120	0	0	0	120	0	120
	計	534	14	548	75	5	80	609	19	628
合計	一般病床	9,576	549	10,125	1,430	505	1,935	11,006	1,054	12,060
	療養病床	2,710	7	2,717	86	25	111	2,796	32	2,828
	計	12,286	556	12,842	1,516	530	2,046	13,802	1,086	14,888

H26病床機能報告集計結果

3 医療従事者の状況

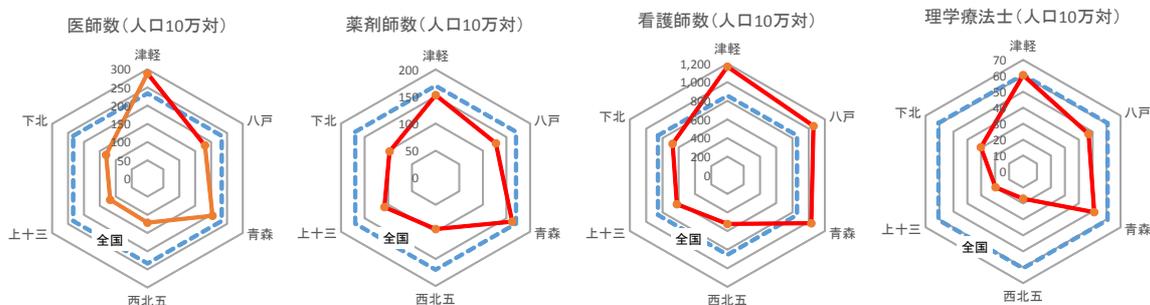
(1) 医療従事者数

- 保健師、看護師、准看護師、作業療法士、管理栄養士・栄養士、診療放射線技師、歯科技工士の人口10万対は、全国を上回っています。
- 医師、歯科医師、薬剤師、助産師、理学療法士、言語聴覚士、臨床（衛生）検査技師、臨床工学技士、歯科衛生士は、全国を下回っています。
- 特に、医療施設従事医師数は、全国ワースト7位、薬局・医療施設従事薬剤師数は、全国ワースト2位となっているほか、地域偏在がみられます。

<図表14-1 主な保健医療従事者の状況>

	青森県		津軽		八戸		青森		西北五		上十三		下北		全国
	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	人口10万対
医師	2,553	193.3	849	288.8	590	181.0	643	204.8	164	121.5	208	117.5	99	130.3	233.6
歯科医師	746	56.5	188	63.9	144	44.2	189	60.2	62	45.9	96	54.2	31	40.8	79.4
薬剤師	1,768	133.8	449	152.7	416	127.6	509	162.1	128	94.8	192	108.5	74	97.4	170.0
保健師	602	45.6	117	41.8	123	40.8	131	41.7	81	54.3	102	50.7	48	63.3	38.1
助産師	318	24.1	107	38.3	87	28.8	81	25.8	20	13.4	13	6.5	10	13.2	26.7
看護師	12,274	929.1	3,263	1,166.3	3,224	1,058.2	3,241	1,032.2	782	524.0	1,252	621.7	512	675.4	855.2
准看護師	5,561	421.0	1,434	512.6	1,273	422.0	1,316	419.1	528	353.8	774	384.3	236	311.3	267.7
理学療法士	572	43.3	177.6	60.4	153.2	47.0	160.6	51.1	23	17.0	35	19.8	23	30.3	60.7
作業療法士	529	40.1	166.7	56.7	135.4	41.5	155.8	49.6	24.3	18.0	28	15.8	19	25.0	33.2
言語聴覚士	122	9.3	49.1	16.7	29.1	8.9	32	10.2	4	3.0	5	2.8	3	3.9	11.2
管理栄養士・栄養士	336	25.5	81.5	27.7	91.8	28.2	81.3	25.9	19.1	14.1	44.6	25.2	18	23.7	25.2
診療放射線(X線)技師	552	41.8	158	53.7	128.9	39.5	139.2	44.3	35.1	26.0	59.9	33.8	31.1	40.9	41.2
臨床(衛生)検査技師	648	49.1	167.4	56.9	158.3	48.6	171.6	54.6	41.1	30.4	75.8	42.8	34	44.7	50.7
臨床工学技士	161.1	12.2	42	14.3	42	12.9	39.1	12.5	10	7.4	19	10.7	9	11.8	18.7
歯科衛生士	813	61.5													91.5
歯科技工士	557	42.2													27.1

医師、歯科医師、薬剤師：「H26医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）
 保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士：「H26衛生行政報告例」（厚生労働省）
 理学療法士、作業療法士、管理栄養士、栄養士、診療放射線技師、臨床（衛生）検査技師、臨床工学技士：「H26医療施設調査・病院報告」（厚生労働省）



(2) 年齢構成

- 65歳以上の医師は551人（20.6%）で、全国平均（16.0%）を上回っています。
- 70歳以上の医師の割合は13.4%で、これは全国で2番目に高い比率です。

<図表14-2 医師の年齢構成>

	総数	うち65歳以上		うち70歳以上(再掲)	
		男	女		
青森県	2,267	2,267 (84.6%)	414 (15.4%)	551 (20.6%)	360 (13.4%)
全国	311,205	247,701 (79.6%)	63,504 (20.4%)	49,698 (16.0%)	30,565 (9.8%)

()は構成比

H26医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)

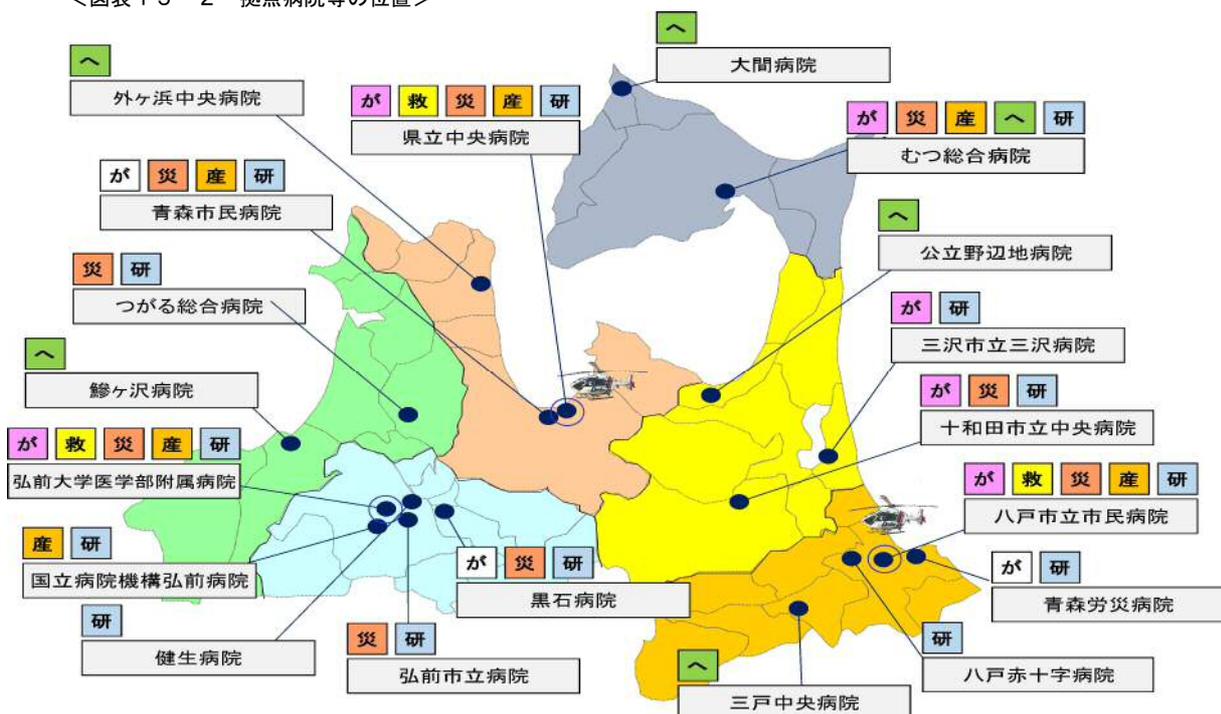
4 拠点病院等の状況

- 3圏域に救命救急センター（津軽は高度救命救急センター）が設置されています。また、ドクターヘリ2機を運用しています。
- 地域がん診療連携拠点病院は、5圏域に6箇所指定されています。
- 総合周産期母子医療センターが青森圏域に整備されているほか、地域周産期母子医療センターは、4圏域に5箇所指定されています。

<図表15-1 拠点病院の指定等>

圏域	病院名	がん診療連携拠点病院 が	救命救急センター 救	災害拠点病院 災	周産期母子医療センター 産	へき地医療拠点病院 へ	臨床研修病院 研
津軽	弘前大学医学部附属病院	○	◎高度	◎基幹	○		○
	弘前市立病院			○			○
	国立病院機構弘前病院				○		○
	健生病院						○
	黒石病院	△推進		○			○
八戸	八戸市立市民病院	○	○	○	○		○
	八戸赤十字病院						○
	青森労災病院	△推進					○
	三戸中央病院					○	
青森	県立中央病院	◎県拠点	○	◎基幹	◎総合		○
	青森市民病院	△推進		○	○		○
	外ヶ浜中央病院					○	
西北五	つがる総合病院			○			○
	鱒ヶ沢病院					○	
上十三	十和田市立中央病院	○		○			○
	三沢市立三沢病院	○					○
	公立野辺地病院					○	
下北	むつ総合病院	○		○	○	○	○
	大間病院					○	

<図表15-2 拠点病院等の位置>



5 自治体病院の状況

- 県内の自治体病院（市町村立、一部事務組合立、広域連合立）は、24か所あります。
- 自治体病院は、へき地等への医療の提供のほか、地域の中核病院として、あるいは二次救急医療や災害医療の拠点として、地域の医療に貢献してきたところですが、医師不足や経営等の課題があります。

<図表16-1 市町村立病院の病床数>

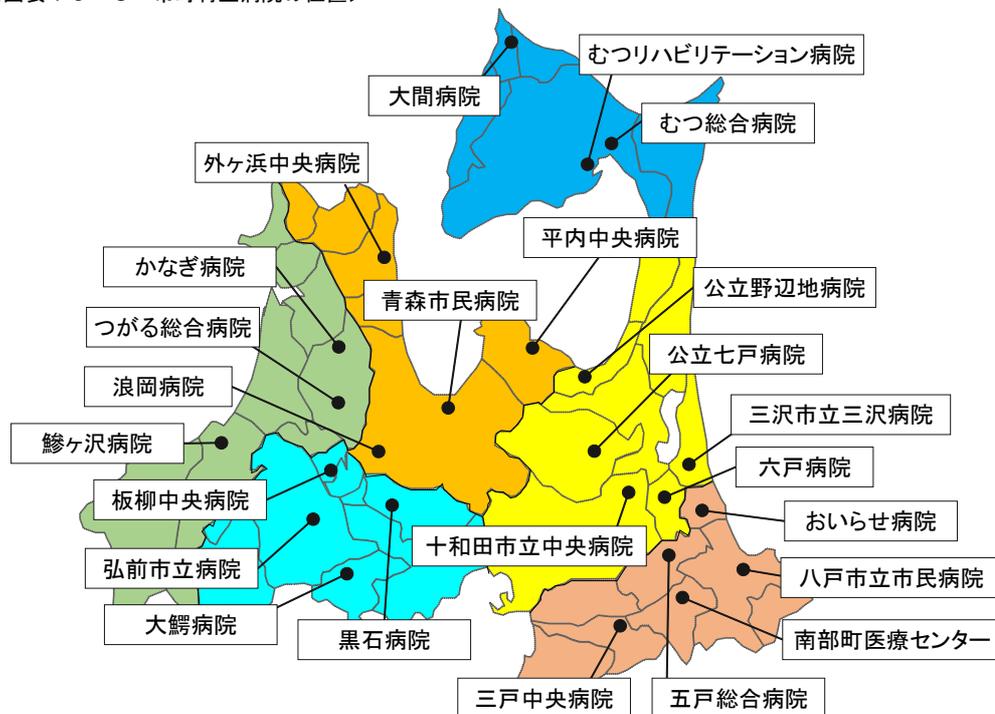
	計	内訳			
		一般	療養	精神	感染症
青森県	4,653	4,078	252	305	18

<図表16-2 市町村立病院の経営状況等>

区分	24年度	25年度	26年度	増減 (H26-H25)
事業数	19	19	19	0
病院数	25	24	24	0
経常損失を生じた事業数	12	11	15	4
経常損失を生じた病院数	15	15	18	3
純損失を生じた事業数	9	10	16	6
純損失を生じた病院数	12	13	20	7
不良債務を有する事業数	4	4	11	7

県市町村課調べ

<図表16-3 市町村立病院の位置>



6 在宅医療の状況

- 在宅療養支援診療所数（人口10万対）は6.8で、全国の11.0を下回っており、また、地域偏在がみられます。
- 訪問看護事業所数は123か所で、人口10万対では9.0と、全国の6.8を上回っています。（H25介護給付費実態調査）
また、訪問看護ステーション従事者数は506.6人で、人口10万対では36.6と、東北で最も多い状況です。（H24介護サービス施設・事業所調査）
- 在宅療養支援歯科診療所数は53か所となっています。（H26診療報酬施設基準（厚生労働省））
- 在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数は524か所となっています。（東北厚生局HP「施設基準の届出受理状況（H27.12.1）」）
- 自宅での死亡数割合は10.9%で、全国の12.8%を下回っています。
介護老人保健施設及び老人ホームを含めた「在宅看取り率」は20.6%で、全国と同じ割合です。

<図表17-1 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の届出施設数>

区分	地域毎の届出施設数							人口10万対施設数	
	津軽	八戸	青森	西北五	上十三	下北	合計	青森県	全国
在宅療養支援病院	2	1	4	0	0	0	7	—	—
在宅療養支援診療所	37	14	30	5	8	2	96	6.8	11.0

地域毎の届出施設数：東北厚生局HP「施設基準の届出受理状況」（H27.12.1）
人口10万対施設数：H26医療施設調査（H26.10.1）

<図表17-2 死亡場所別にみた死亡数の割合>

	施設内						施設外			在宅看取り率
	病院	診療所	介護老人保健施設	助産所	老人ホーム	自宅	その他	自宅+老健+老人ホーム		
青森県	87.0	71.6	5.8	3.1	0.0	6.6	13.0	10.9	2.1	20.6
全国	85.1	75.2	2.1	2.0	0.0	5.8	14.9	12.8	2.2	20.6

H26人口動態調査(厚生労働省)

7 介護サービスの状況

- あおもり高齢者すこやか自立プラン2015における介護サービス見込量（市町村介護保険事業計画における介護サービス見込量を集計）は以下のとおりです。

＜図表18 介護サービス（施設・居宅系サービス）見込量＞

(単位:人)

(単位:人)

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	1,264	1,328	1,329	1,361	1,371	1,371	107
津軽	1,322	1,313	1,322	1,325	1,430	1,488	166
八戸	1,265	1,296	1,339	1,411	1,545	1,679	414
西北五	879	896	931	967	969	973	94
下北	514	519	558	605	629	670	156
上十三	967	1,016	1,018	1,133	1,159	1,192	225
県計	6,211	6,368	6,497	6,802	7,103	7,373	1,162
介護老人保健施設							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	1,133	1,131	1,133	1,134	1,218	1,217	84
津軽	1,400	1,435	1,439	1,426	1,533	1,602	202
八戸	1,076	1,077	1,083	1,088	1,187	1,308	232
西北五	573	575	577	580	582	587	14
下北	259	260	260	261	277	296	37
上十三	746	748	749	751	766	778	32
県計	5,187	5,226	5,241	5,240	5,563	5,788	601
介護療養型医療施設							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	167	130	130	130	129	129	▲ 38
津軽	54	52	52	52	52	52	▲ 2
八戸	284	277	278	276	275	275	▲ 9
西北五	408	405	405	408	410	412	4
下北	37	37	37	37	37	37	0
上十三	21	17	17	17	16	16	▲ 5
県計	971	918	919	920	919	921	▲ 50
介護保険施設計							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	2,564	2,589	2,592	2,625	2,718	2,717	153
津軽	2,776	2,800	2,813	2,803	3,015	3,142	366
八戸	2,625	2,650	2,700	2,775	3,007	3,262	637
西北五	1,860	1,876	1,913	1,955	1,961	1,972	112
下北	810	816	855	903	943	1,003	193
上十三	1,734	1,781	1,784	1,901	1,941	1,986	252
県計	12,369	12,512	12,657	12,962	13,585	14,082	1,713

認知症対応型共同生活介護							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	1,154	1,143	1,142	1,159	1,208	1,205	51
津軽	1,248	1,273	1,282	1,283	1,315	1,334	86
八戸	869	906	923	936	996	1,090	221
西北五	929	939	930	929	946	966	37
下北	168	170	181	199	221	233	65
上十三	522	565	579	591	620	619	97
県計	4,890	4,996	5,037	5,097	5,306	5,447	557
特定施設入居者生活介護							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	99	135	143	143	143	143	44
津軽	99	110	111	113	125	130	31
八戸	176	174	170	170	190	206	30
西北五	34	37	38	42	48	50	16
下北	44	64	85	122	122	134	90
上十三	161	188	189	192	198	203	42
県計	613	708	736	782	826	866	253
居住系サービス計							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	1,253	1,278	1,285	1,302	1,351	1,348	95
津軽	1,347	1,383	1,393	1,396	1,440	1,464	117
八戸	1,045	1,080	1,093	1,106	1,186	1,296	251
西北五	963	976	968	971	994	1,016	53
下北	212	234	266	321	343	367	155
上十三	683	753	768	783	818	822	139
県計	5,503	5,704	5,773	5,879	6,132	6,313	810
施設・居住系サービス合計							
圏域	利用実績	見込					増減
	H26	H27	H28	H29	H32	H37	
青森	3,817	3,867	3,877	3,927	4,069	4,065	248
津軽	4,123	4,183	4,206	4,199	4,455	4,606	483
八戸	3,670	3,730	3,793	3,881	4,193	4,558	888
西北五	2,823	2,852	2,881	2,926	2,955	2,988	165
下北	1,022	1,050	1,121	1,224	1,286	1,370	348
上十三	2,417	2,534	2,552	2,684	2,759	2,808	391
県計	17,872	18,216	18,430	18,841	19,717	20,395	2,523

8 患者の受療動向

- 津軽、八戸、青森地域では、自圏域での完結率（患者が居住する同じ圏域内の医療機関に入院する割合）は9割を、上十三、下北地域では7割を超えています。
- 西北五地域の自圏域での完結率は、6割程度となっていますが、これは、自治体病院機能再編成の取組により、つがる総合病院の開院（平成26年4月）に向け、入院患者の調整を行っていた時期と重なり、必ずしも、現在（再編後）の受療動向を表していないと考えられます。（20ページ参照）
- 秋田県から津軽地域へ、岩手県から八戸地域への患者の流入がみられる一方、八戸地域から岩手県へ、西北五地域から秋田県へ、下北地域から北海道への患者の流出がみられます。

<図表19 平成25年（2013年）の医療需要（患者の流出入）>

（単位：人／日）

		施設所在地											
		県内						県外					
		津軽地域	八戸地域	青森地域	西北五地域	上十三地域	下北地域	南渡島	盛岡	二戸	仙台	能代・山本	
患者 住所 地	県内	津軽地域	2,156.7 (95.8%)	*	95.6 (4.2%)	*	*	*	*	*	*	*	*
		八戸地域	17.2 (0.7%)	2,235.3 (93.3%)	24.3 (1.0%)	*	53.6 (2.2%)	*	*	39.6 (1.7%)	14.7 (0.6%)	12.1 (0.5%)	*
		青森地域	166.6 (7.4%)	*	2,068.4 (91.5%)	16.2 (0.7%)	10.3 (0.5%)	*	*	*	*	*	*
		西北五地域	266.3 (25.1%)	*	127.8 (12.1%)	641.8 (60.6%)	*	*	0.0	*	0.0	*	23.1 (2.2%)
		上十三地域	21.1 (2.0%)	156.8 (14.6%)	85.0 (7.9%)	*	798.9 (74.5%)	10.3 (1.0%)	*	*	*	*	*
		下北地域	18.7 (4.2%)	12.2 (2.7%)	70.8 (15.8%)	*	*	335.9 (74.9%)	11.0 (2.5%)	*	*	*	0.0
	県外	久慈	*	61.8	*	0.0	*	0.0					
	二戸	*	37.0	*	*	*	0.0						
	大館・鹿角	50.2	*	*	*	*	0.0						

必要病床数等推計ツール（厚生労働省）による推計

注)「*」は、10人／日未満の値(0.1～9.9)のため非公表。

注)割合(%)は、非公表の数値を分母に含めていないため、あくまで参考値である。